

令和6年度当初予算

主要事業の概要

刈谷市

目 次

令和6年度刈谷市予算総計表	4
年度別会計別当初予算の推移	5
歳入歳出予算事項別明細書（一般会計）	
（歳入）	6
（歳出）	8
「都市基盤」～安心して暮らし続けられる快適なまちづくり～	10
市道01－4号線他道路新設改良事業	11
市道01－40号線他道路新設改良事業	11
市道02－5号線他道路新設改良事業	12
市道02－14号線他道路新設改良事業	12
都市計画道路3・5・561高須線道路新設改良事業	13
ウイングデッキ整備事業	13
都市拠点活用推進事業	14
公共交通再編事業	14
公共交通利用促進事業	15
JR刈谷駅総合改善事業	15
刈谷桜町地区優良建築物等整備事業	16
刈谷広小路A地区優良建築物等整備事業	16
魅力あふれる公園づくり事業	17
三豊公園整備事業	17
準用河川草野川改修事業	18
「教育文化」～生涯にわたって学び地域への愛着を育むまちづくり～	19
歴史博物館企画展開催事業	20
美術館企画展開催事業	21
住吉小学校擁壁改修事業	22
小中学校体育館トイレ等改修事業	22
雁が音中学校大規模改造事業	23
地域学校協働活動推進事業（拡充）	23
加藤与五郎博士顕彰科学教育振興事業	24
いじめ及び不登校児童生徒指導事業（拡充）	25
部活動指導者活用事業（拡充）	25
城町図書館跡地活用事業（新規）	26
子ども・若者支援事業（拡充）	26
文化振興事業	27
富士松市民センター大規模改造事業	27
図書貸出返却実証実験事業	28
国際スポーツ大会等啓発事業（拡充）	28
スポーツ施設管理事業（拡充）	29
ウイングアリーナ刈谷等施設改修事業	29
（仮称）逢妻川河川敷運動広場整備事業	30
「産業環境」～人と技術でにぎわいを創り未来につながるまちづくり～	31
産業立地促進補助事業	32
産業イノベーション推進事業	32
スタートアップ連携促進事業（新規）	33
チャレンジショップ事業（新規）	33

企業立地推進事業	34
スマート農業総合推進事業（新規）	34
食育推進事業（拡充）	35
住宅用地球温暖化対策設備設置費補助事業（拡充）	35
事業用脱炭素促進設備導入費補助事業	36
「福祉安心」～支え合い誰もが安心して暮らせるまちづくり～	37
防災備蓄倉庫整備事業	38
避難所マンホールトイレ整備事業	38
災害対策管理事業（拡充）	39
防災D X推進事業	39
市民活動活性化支援事業（新規）	40
手話通訳等派遣事業（拡充）	40
タクシー助成事業（拡充）	41
すぎな作業所等整備事業	41
魅力あふれる介護の職場づくり支援事業（新規）	42
高齢者日常生活支援事業（拡充）	42
高齢者施設等感染症対策支援事業	43
介護施設等整備費補助事業	43
ちょこっとささえあい事業（新規）	44
健康診査事業（拡充）	44
基本健康診査事業（拡充）	45
予防接種事業（拡充）	45
児童手当支給事業（拡充）	46
夢と学びの科学体験館特別企画展開催事業	46
児童発達支援センター移転整備事業	47
子育てパパ応援事業（新規）	47
母子健康診査等事業（拡充）	48
産後ケア事業（拡充）	48
出産・子育て応援事業	49
刈谷幼児園大規模改造事業	49
小高原幼児園大規模改造事業	50
瓦屋根耐風改修等補助事業（新規）	50
「マネジメント」～持続的なまちの発展を支える行財政運営～	51
スマートシティ推進事業	52
刈谷の魅力発信事業（拡充）	52
公共施設LED化事業	53
ICT活用推進事業	53
特別会計・企業会計	54
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計	55
刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計	55
国民健康保険特別会計	56
後期高齢者医療特別会計	57
介護保険特別会計	58
水道事業会計	59
下水道事業会計	60

令和6年度刈谷市予算総計表

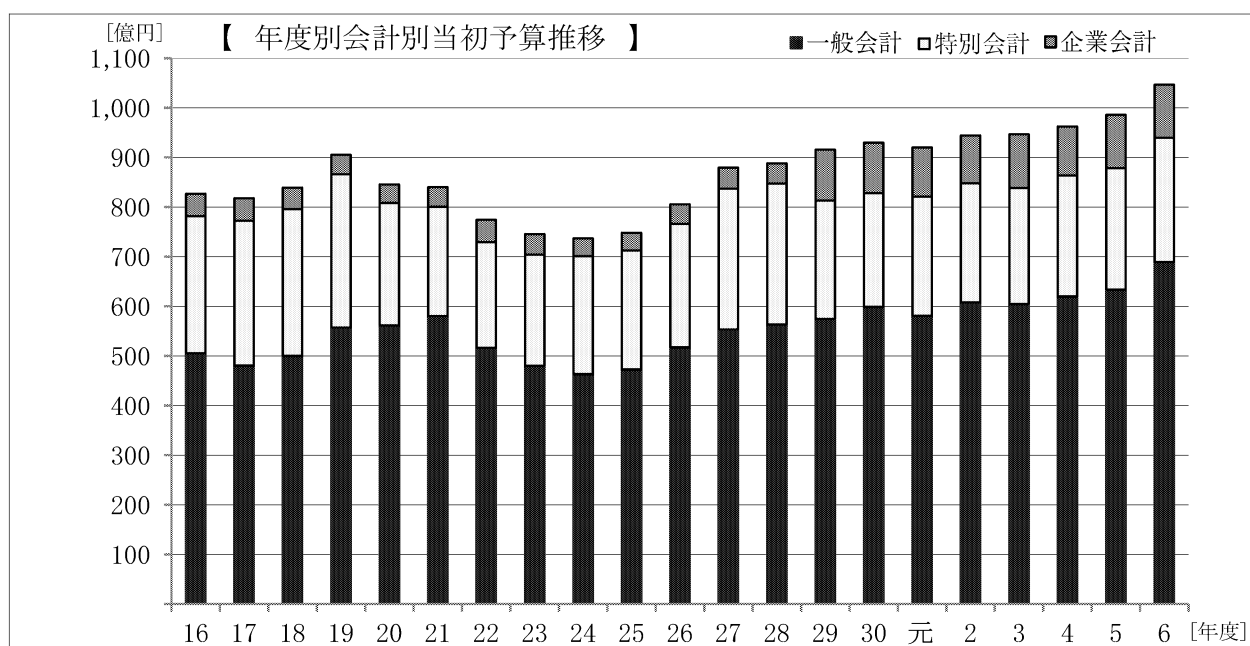
(単位：千円、%)

会計名	本年度	前年度	比較	伸率
一般会計	68,900,000	63,360,000	5,540,000	8.7
特別会計	25,054,094	24,503,540	550,554	2.2
刈谷小垣江駅東部 土地区画整理事業会計	656,935	843,518	△ 186,583	△ 22.1
刈谷野田北部 土地区画整理事業会計	140,976	121,963	19,013	15.6
国民健康保険会計	11,704,768	11,585,628	119,140	1.0
後期高齢者医療会計	2,234,286	2,200,764	33,522	1.5
介護保険会計	10,317,129	9,751,667	565,462	5.8
企業会計	10,706,525	10,729,971	△ 23,446	△ 0.2
水道事業会計	4,528,529	4,464,724	63,805	1.4
下水道事業会計	6,177,996	6,265,247	△ 87,251	△ 1.4
合計	104,660,619	98,593,511	6,067,108	6.2

年度別会計別当初予算の推移

(単位：千円、%)

年度	一般会計		特別会計		企業会計		合計	
	当初予算額	対前年比	当初予算額	対前年比	当初予算額	対前年比	当初予算額	対前年比
16	50,550,000	13.6	27,634,831	5.6	4,500,469	8.0	82,685,300	10.5
17	48,060,000	△ 4.9	29,173,441	5.6	4,558,312	1.3	81,791,753	△ 1.1
18	50,032,000	4.1	29,551,658	1.3	4,340,089	△ 4.8	83,923,747	2.6
19	55,701,890	11.3	30,900,714	4.6	3,922,115	△ 9.6	90,524,719	7.9
20	56,161,480	0.8	24,658,315	△ 20.2	3,753,451	△ 4.3	84,573,246	△ 6.6
21	58,040,000	3.3	21,992,239	△ 10.8	3,969,923	5.8	84,002,162	△ 0.7
22	51,630,000	△ 11.0	21,284,902	△ 3.2	4,503,756	13.4	77,418,658	△ 7.8
23	48,010,000	△ 7.0	22,392,270	5.2	4,151,947	△ 7.8	74,554,217	△ 3.7
24	46,370,000	△ 3.4	23,720,736	5.9	3,578,653	△ 13.8	73,669,389	△ 1.2
25	47,300,000	2.0	23,932,452	0.9	3,577,775	0.0	74,810,227	1.5
26	51,740,000	9.4	24,847,012	3.8	3,967,918	10.9	80,554,930	7.7
27	55,330,000	6.9	28,363,139	14.2	4,242,332	6.9	87,935,471	9.2
28	56,330,000	1.8	28,399,706	0.1	4,101,101	△ 3.3	88,830,807	1.0
29	57,450,000	2.0	23,835,353	△ 16.1	10,264,211	150.3	91,549,564	3.1
30	59,910,000	4.3	22,906,695	△ 3.9	10,169,175	△ 0.9	92,985,870	1.6
元	58,100,000	△ 3.0	23,995,116	4.8	9,918,561	△ 2.5	92,013,677	△ 1.0
2	60,780,000	4.6	24,013,487	0.1	9,651,289	△ 2.7	94,444,776	2.6
3	60,470,000	△ 0.5	23,388,605	△ 2.6	10,801,651	11.9	94,660,256	0.2
4	62,000,000	2.5	24,373,555	4.2	9,873,461	△ 8.6	96,247,016	1.7
5	63,360,000	2.2	24,503,540	0.5	10,729,971	8.7	98,593,511	2.4
6	68,900,000	8.7	25,054,094	2.2	10,706,525	△ 0.2	104,660,619	6.2



歳入歳出予算事項別明細書（一般会計）

（歳入）

（単位：千円、％）

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較	伸 率
1 市税	36,836,195	36,704,840	131,355	0.4
市民税・個人	11,894,820	12,362,000	△ 467,180	△ 3.8
市民税・法人	3,078,836	2,893,138	185,698	6.4
固定資産税	17,272,999	16,912,897	360,102	2.1
軽自動車税	345,421	342,089	3,332	1.0
市たばこ税	1,079,150	1,112,526	△ 33,376	△ 3.0
都市計画税	3,164,969	3,082,190	82,779	2.7
2 地方譲与税	427,615	426,116	1,499	0.4
3 利子割交付金	13,000	10,000	3,000	30.0
4 配当割交付金	240,000	180,000	60,000	33.3
5 株式等譲渡所得割交付金	190,000	130,000	60,000	46.2
6 法人事業税交付金	890,000	590,000	300,000	50.8
7 地方消費税交付金	4,070,000	4,110,000	△ 40,000	△ 1.0
8 自動車取得税交付金	1	1	0	—
9 環境性能割交付金	130,000	90,000	40,000	44.4
10 地方特例交付金	1,000,087	200,572	799,515	398.6
11 地方交付税	1	1	0	—
12 交通安全対策特別交付金	22,000	25,000	△ 3,000	△ 12.0
13 分担金及び負担金	175,239	181,344	△ 6,105	△ 3.4
14 使用料及び手数料	1,308,465	1,365,844	△ 57,379	△ 4.2
15 国庫支出金	8,637,325	7,170,988	1,466,337	20.4
16 県支出金	4,436,141	4,070,716	365,425	9.0
17 財産収入	213,301	117,802	95,499	81.1
18 寄附金	64,213	37,702	26,511	70.3
19 繰入金	2,918,731	2,413,292	505,439	20.9
20 繰越金	1,000,000	1,000,000	0	—
21 諸収入	2,985,786	2,415,282	570,504	23.6
22 市債	3,341,900	2,120,500	1,221,400	57.6
歳 入 合 計	68,900,000	63,360,000	5,540,000	8.7
自 主 財 源 （ 構 成 比 率 ）	45,501,930 （ 66.0% ）	44,236,106 （ 69.8% ）	1,265,824	2.9
依 存 財 源 （ 構 成 比 率 ）	23,398,070 （ 34.0% ）	19,123,894 （ 30.2% ）	4,274,176	22.3

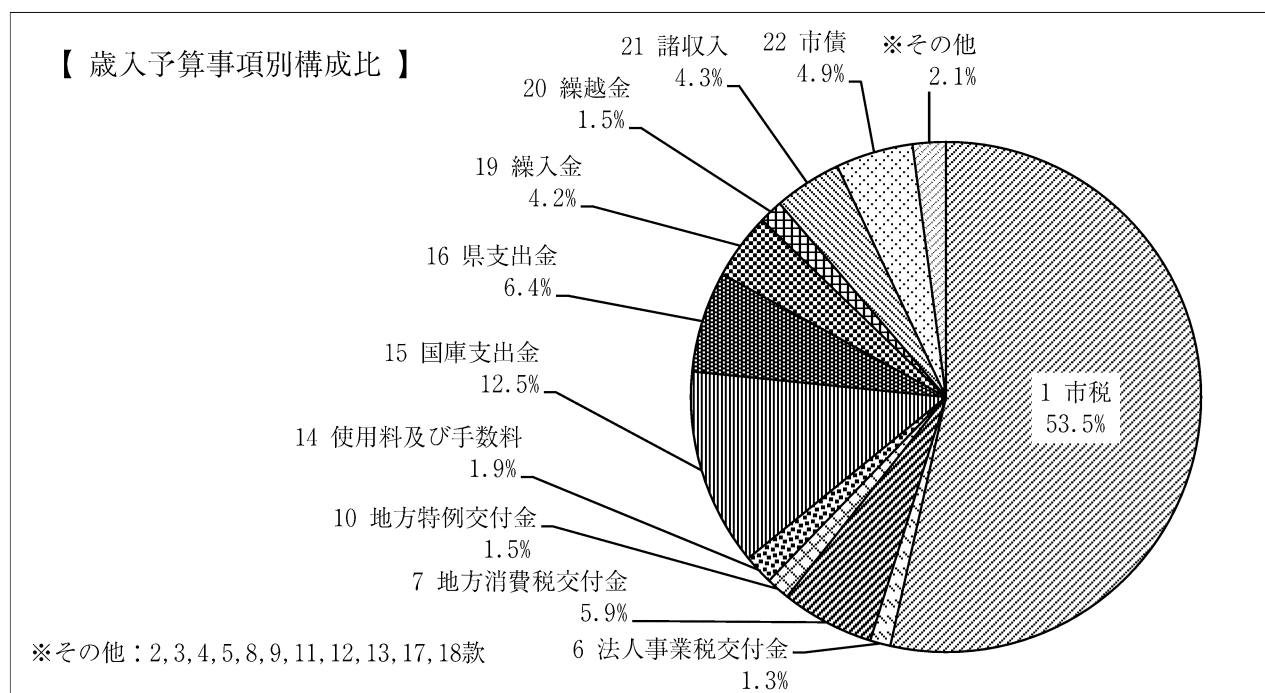
※自主財源：1, 13, 14, 17, 18, 19, 20, 21款

依存財源：2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 15, 16, 22款

歳入予算事項別1人当たり・1世帯当たり経費算出表

款	予 算 額 (千円)	1人当たり (円)	1世帯当たり (円)
1 市税	36,836,195	240,841	532,746
2 地方譲与税	427,615	2,796	6,184
3 利子割交付金	13,000	85	188
4 配当割交付金	240,000	1,569	3,471
5 株式等譲渡所得割交付金	190,000	1,242	2,748
6 法人事業税交付金	890,000	5,819	12,872
7 地方消費税交付金	4,070,000	26,610	58,863
8 自動車取得税交付金	1	0	0
9 環境性能割交付金	130,000	850	1,880
10 地方特例交付金	1,000,087	6,539	14,464
11 地方交付税	1	0	0
12 交通安全対策特別交付金	22,000	144	318
13 分担金及び負担金	175,239	1,146	2,534
14 使用料及び手数料	1,308,465	8,555	18,924
15 国庫支出金	8,637,325	56,472	124,918
16 県支出金	4,436,141	29,004	64,158
17 財産収入	213,301	1,395	3,085
18 寄附金	64,213	420	929
19 繰入金	2,918,731	19,083	42,212
20 繰越金	1,000,000	6,538	14,463
21 諸収入	2,985,786	19,522	43,182
22 市債	3,341,900	21,850	48,332
歳 入 合 計	68,900,000	450,480	996,471

人口 (R6.1.1)	152,948
世帯 (R6.1.1)	69,144



(歳出)

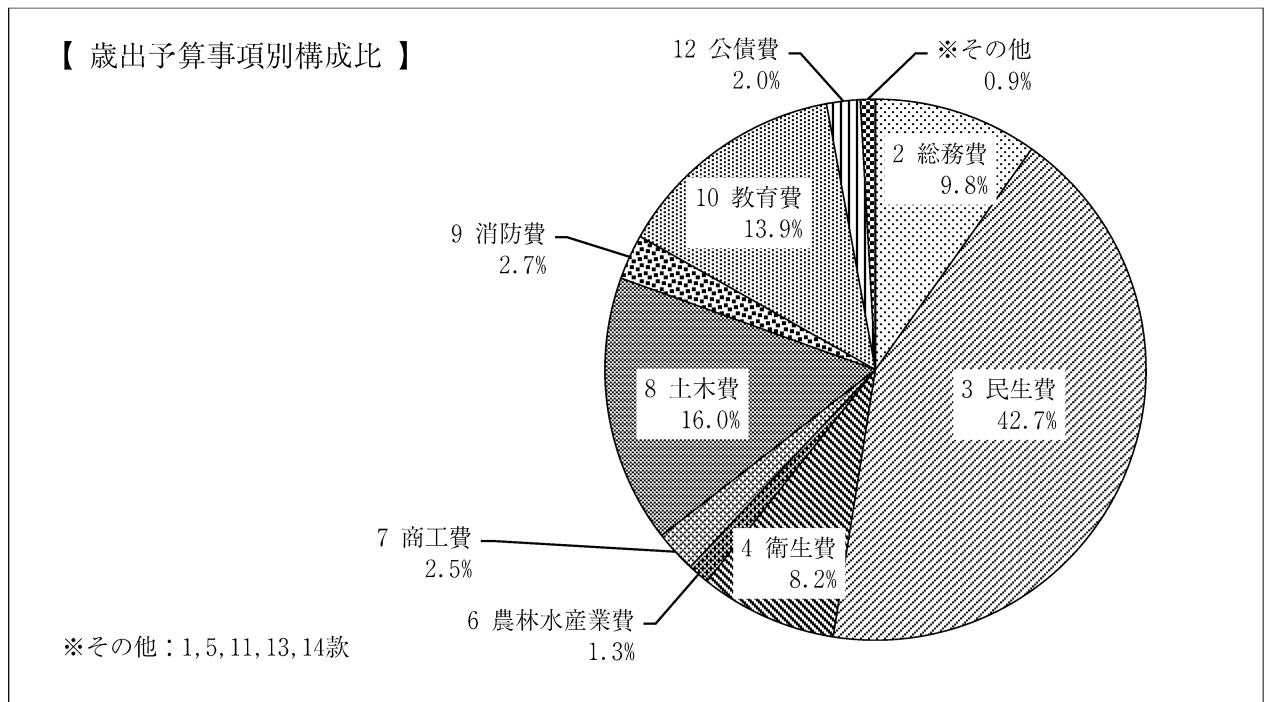
(単位：千円、%)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	本年度の財源内訳				伸率
				特定財源				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
1 議会費	403,690	404,427	△ 737				403,690	△ 0.2
2 総務費	6,748,798	6,048,273	700,525	95,905	291,202		5,916,596	11.6
3 民生費	29,437,707	25,546,403	3,891,304	7,211,738	3,458,564	796,700	16,719,165	15.2
4 衛生費	5,660,836	5,623,944	36,892	16,900	25,044	105,000	5,015,798	0.7
5 労働費	113,572	113,672	△ 100		1,500		12,072	△ 0.1
6 農林水産業費	884,162	825,466	58,696		76,907		704,833	7.1
7 商工費	1,750,242	1,892,885	△ 142,643	22,477	82,100		827,710	△ 7.5
8 土木費	10,995,267	9,450,187	1,545,080	992,413	355,081	1,708,300	6,607,377	16.3
9 消防費	1,847,722	1,763,708	84,014	23,530	641		1,805,130	4.8
10 教育費	9,575,898	10,257,780	△ 681,882	163,031	77,102	731,900	7,147,013	△ 6.6
11 災害復旧費	43,000	43,000	0				43,000	—
12 公債費	1,409,105	1,360,254	48,851				1,409,105	3.6
13 諸支出金	1	1	0				1	—
14 予備費	30,000	30,000	0				30,000	—
歳出合計	68,900,000	63,360,000	5,540,000	8,525,994	4,368,141	3,341,900	46,641,490	8.7

歳出予算事項別1人当たり・1世帯当たり経費算出表

款	予 算 額 (千円)	1 人 当 たり (円)	1 世 帯 当 たり (円)
1 議会費	403,690	2,639	5,838
2 総務費	6,748,798	44,125	97,605
3 民生費	29,437,707	192,469	425,745
4 衛生費	5,660,836	37,011	81,870
5 労働費	113,572	743	1,643
6 農林水産業費	884,162	5,781	12,787
7 商工費	1,750,242	11,443	25,313
8 土木費	10,995,267	71,889	159,020
9 消防費	1,847,722	12,081	26,723
10 教育費	9,575,898	62,609	138,492
11 災害復旧費	43,000	281	622
12 公債費	1,409,105	9,213	20,379
13 諸支出金	1	0	0
14 予備費	30,000	196	434
歳 出 合 計	68,900,000	450,480	996,471

人口 (R6.1.1)	152,948
世帯 (R6.1.1)	69,144



「都市基盤」

～安心して暮らし続けられる快適なまちづくり～

市道01-4号線他道路新設改良事業

担当 道路建設課

(直通 62-1019、内線 2483)

事業費

173,303千円(8款2項3目)

特定財源	国庫支出金	6,000千円
	繰入金	49,000千円
	市債	48,600千円

事業の概要

円滑な交通と歩行者の安全を確保するため、今川町交差点の形状を適正化するとともに、市道01-4号線の右折2車線化を行う。

- (1) 事業箇所 今川町
- (2) 交差点改良工事 1箇所



市道01-40号線他道路新設改良事業

担当 道路建設課

(直通 62-1019、内線 2483)

事業費

1,005,400千円(8款2項3目)

特定財源	国庫支出金	400,000千円
	繰入金	58,000千円
	市債	489,400千円

継続費 令和4~7年度

総額 2,016,800千円

事業の概要

慢性的な交通渋滞を緩和し、市街地に流入する通過交通を抑制するため、バイパス機能を持った幹線道路を整備する。

- (1) 事業箇所 逢妻町ほか
- (2) JR工事協定
- (3) 橋りょう工事(上部工)



市道02-5号線他道路新設改良事業

担当 道路建設課

(直通 62-1019、内線 2483)

事業費

153,600千円(8款2項3目)

特定財源 繰入金 18,000千円

市債 135,000千円

事業の概要

県道宮上知立線により分断された地区の安全性及び利便性を確保するため、県道の周辺道路を整備する。

- (1) 事業箇所 一里山町
- (2) 道路新設改良工事 190m



市道02-14号線他道路新設改良事業

担当 道路建設課

(直通 62-1019、内線 2483)

事業費

130,000千円(8款2項3目)

特定財源 県支出金 20,000千円

繰入金 11,000千円

市債 99,000千円

事業の概要

市民の利便性を向上させるため、一般廃棄物処理場へのアクセス道路及び泉田地区の幹線道路としての道路を整備する。

- (1) 事業箇所 泉田町
- (2) 道路新設改良工事 177m



都市計画道路3・5・561高須線道路新設改良事業

担当 道路建設課

(直通 62-1019、内線 2481)

事業費

153,710千円(8款4項3目)

特定財源 国庫支出金 65,000千円

繰入金 44,000千円

事業の概要

歩行者の安全確保を図るため、道路を拡幅し、バリアフリーに対応した歩道を整備する。

- (1) 事業箇所 住吉町ほか
- (2) 橋りょう及び電線類地中化詳細設計



ウイングデッキ整備事業

担当 道路建設課

(直通 62-1019、内線 2483)

事業費

177,894千円(8款4項3目)

特定財源 国庫支出金 48,000千円

繰入金 56,000千円

市債 72,900千円

継続費 令和6～8年度

総額 1,357,000千円

事業の概要

刈谷駅周辺の「人を引き寄せる回遊とにぎわいのあるまちづくり」に向けて、安全で快適な歩行空間を形成する。

- (1) 事業箇所 桜町
- (2) デッキ整備工事



都市拠点活用推進事業

担当 まちづくり推進課

(直通 62-1022、内線 2454)

事業費

25,900千円(8款4項1目)

特定財源 寄附金 10千円

事業の概要

刈谷駅周辺の公共空間を積極的に活用することにより活気や魅力を高め、市の玄関口としてふさわしい、にぎわいのある駅前空間の創出を目指す。

(1) 刈谷駅周辺のイルミネーション

ア 実施期間 11月中旬～1月中旬(予定)

イ クラウドファンディング等の活用検討

(2) 公共空間の活用検討

(3) 都市再生推進法人の指定検討



公共交通再編事業

担当 都市交通課

(直通 95-0004、内線 2741)

事業費

42,526千円(8款4項1目)

事業の概要

公共交通の更なる利便性向上を図るため、かりまるの路線再編や運営手法の検討及びデマンド交通「チョイソコかりや」の実証実験を行う。

(1) バス運行計画の策定

ア 路線・ダイヤ等の検討

イ 意見交換会の実施

(2) デマンド交通の実証実験



公共交通利用促進事業

担当 都市交通課

(直通 95-0004、内線 2741)

事業費

2,317千円(8款4項1目)

事業の概要

市民のおでかけ支援及びかりまるの利用促進を図るため、イベントや啓発を行う。

- (1) アプリを活用した利用促進イベントの実施
- (2) 公共交通の利用促進や先進技術を体感できる啓発ブースの出展等



JR刈谷駅総合改善事業

担当 都市交通課

(直通 95-0004、内線 2741)

事業費

861,591千円(8款4項1目)

特定財源 県支出金 141,310千円

繰入金 96,000千円

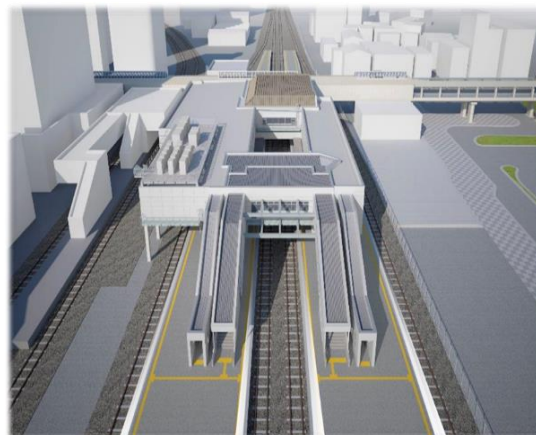
市債 528,200千円

債務負担行為 令和3～8年度

限度額 5,324,508千円

事業の概要

JR刈谷駅の通勤・通学時等における安全性の確保及び利便性の向上を図るため、ホーム拡張、ホームドア設置、コンコース拡張及び改札増設等の改良工事を行う東海旅客鉄道株式会社に対し補助を行う。



改良後の完成イメージパース

刈谷桜町地区優良建築物等整備事業

担当 市街地整備課

(直通 62-1025、内線 2495)

事業費

121,500千円(8款4項8目)

特定財源 国庫支出金 59,800千円

県支出金 26,500千円

事業の概要

都市活動の中心的な役割を担う拠点として、魅力的な都市空間の創出を目指し、低未利用地の活用やまちなか居住の誘導などを図るため、複合施設を整備する民間事業者に対して支援を行う。

- (1) 事業箇所 桜町
- (2) 地区面積 約0.3ha
- (3) 延床面積 約13,300㎡(20階建て)
- (4) 主な用途 商業施設、住宅施設、駐車場



刈谷広小路A地区優良建築物等整備事業

担当 市街地整備課

(直通 62-1025、内線 2495)

事業費

479,900千円(8款4項8目)

特定財源 国庫支出金 237,200千円

県支出金 105,050千円

財産収入 88,670千円

事業の概要

歴史と文化にふれる地域の玄関口として、魅力的な都市空間の創出を目指し、低未利用地の活用やまちなか居住の誘導などを図るため、複合施設を整備する民間事業者に対して支援を行う。

- (1) 事業箇所 広小路
- (2) 地区面積 約0.4ha
- (3) 延床面積 約15,600㎡(19階建て)
- (4) 主な用途 商業施設、住宅施設、駐車場



魅力あふれる公園づくり事業

担当 公園整備課

(直通 93-5195、内線 2831)

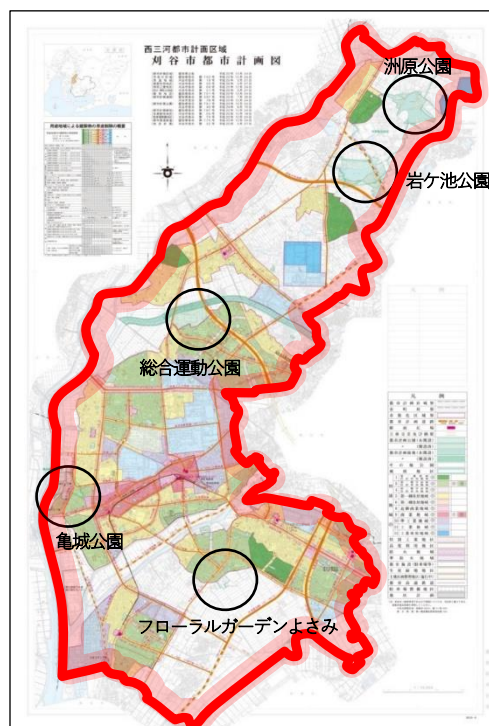
事業費

28,332千円(8款4項5目)

事業の概要

将来構想を策定した5つの公園において、誰もが行きたくくなるような公園づくりを効率的かつ効果的に推進し、憩いとにぎわいの場を創出する。

- (1) 構想の実現に向けたロードマップの策定
- (2) 魅力創出に向けたイベント等の実施



三豊公園整備事業

担当 公園整備課

(直通 93-5195、内線 2831)

事業費

110,302千円(8款4項5目)

特定財源 県支出金 6,000千円

市債 78,000千円

事業の概要

公園が不足する地域に、子どもの遊び場、地域住民の健康増進及び憩い・交流の場を創出するため、公園を整備する。

- (1) 事業箇所 野田町
- (2) 街区公園整備工事 約3,300㎡



完成後のイメージパース

準用河川草野川改修事業

担当 雨水対策課

(直通 62-1066、内線 2463)

事業費

71,000千円(8款3項2目)

特定財源 県支出金 23,666千円

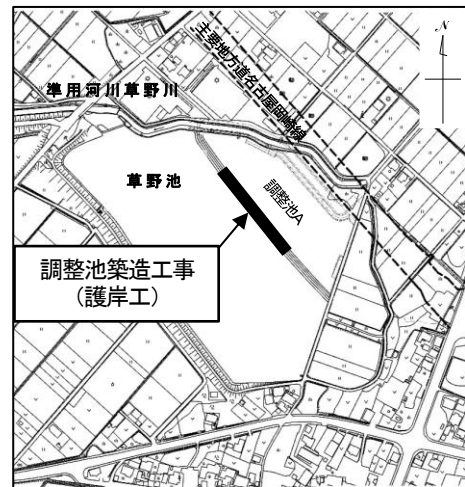
市債 47,300千円

事業の概要

浸水被害の軽減を図るとともに、魚類、昆虫類など自然とのふれあいを可能とする環境を整備するため、河川の改修を行う。

(1) 事業箇所 井ヶ谷町

(2) 調整池築造工事(護岸工) 延長120m



「教育文化」

～生涯にわたって学び地域への愛着を育むまちづくり～

歴史博物館企画展開催事業

担当 文化観光課（歴史博物館）

（直通 63-6100）

事業費

35,306千円（10款5項13目）

特定財源 国庫支出金 8,562千円

諸収入 8,565千円

事業の概要

歴史や文化財にふれる機会を提供するため、刈谷やその周辺の地域の歴史を紹介するほか、さまざまな歴史資料を展示する企画展を開催する。

(1) めでたきとり展開催事業（有料）

ア 事業費 12,057千円

イ 会期 4月27日（土）～6月9日（日）

(2) 石器時代を生きる展開催事業

ア 事業費 6,108千円

イ 会期 7月13日（土）～8月25日（日）

(3) 土井利位展開催事業（有料）

ア 事業費 17,141千円

イ 会期 10月5日（土）～11月17日（日）



色絵おしどり香合

（大和文華館蔵）



【重要文化財】雪華文蒔絵印籠

（古河歴史博物館蔵）

美術館企画展開催事業

担当 文化観光課（美術館）

（直通 23-1636）

事業費

51,708千円（10款5項7目）

特定財源	使用料及び手数料	10千円
	諸収入	34,598千円

事業の概要

質の高い美術品や展示物にふれる機会を提供するため、著名な美術家やイラストレーターの展覧会などを開催する。

(1) 荒井良二展開催事業（有料）

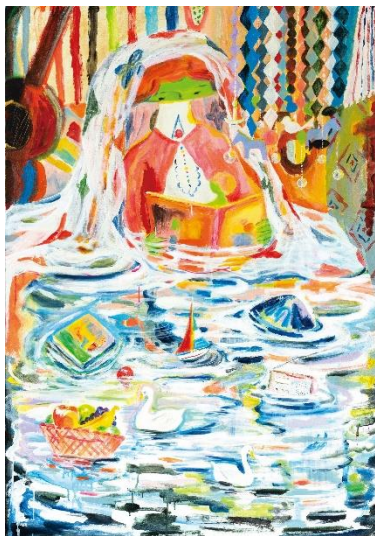
ア 事業費 25,817千円

イ 会期 4月20日（土）～6月15日（土）

(2) 宇野亞喜良展開催事業（有料）

ア 事業費 25,891千円

イ 会期 9月14日（土）～11月9日（土）



© Arai Ryoji

「名前の知らないわたしと
誰かが聞いている」
令和5年 荒井良二



© AQUIRAX

「マックスファクター
(Renaissance Collection)」
昭和40年頃 宇野亞喜良

住吉小学校擁壁改修事業

担当 教育総務課

(直通 62-1034、内線 2551)

事業費

168,800千円(10款2項1目)

特定財源 国庫支出金 45,765千円

市債 103,600千円

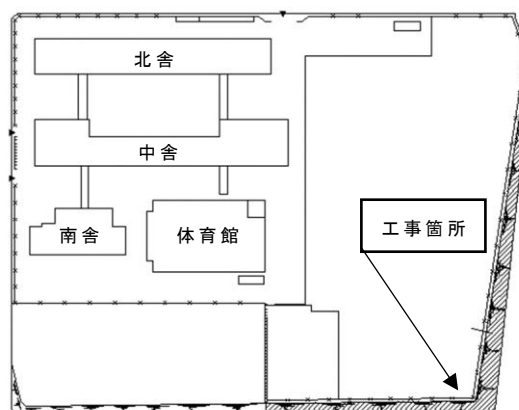
継続費 令和4～6年度

総額 249,000千円

事業の概要

児童の安全を確保するため、校庭南側及び東側の擁壁、法面の改修工事を行う。

(1) 擁壁改修工事 約210m



小中学校体育館トイレ等改修事業

担当 教育総務課

(直通 62-1034、内線 2551)

事業費

(1) 体育館トイレ等改修事業(小学校) 210,000千円(10款2項1目)

特定財源 国庫支出金 23,018千円

繰入金 28,000千円

市債 118,600千円

(2) 体育館トイレ等改修事業(中学校) 107,000千円(10款3項1目)

特定財源 国庫支出金 20,127千円

繰入金 14,000千円

市債 72,500千円

事業の概要

教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、避難所となっている体育館等のトイレの洋式化、床の乾式化等の改修を行う。

(1) 小学校7校 亀城、衣浦、双葉、富士松東、富士松北、日高、かりがね

(2) 中学校3校 刈谷東、富士松、雁が音



雁が音中学校大規模改造事業

担当 教育総務課

(直通 62-1034、内線 2551)

事業費

89,000千円(10款3項1目)

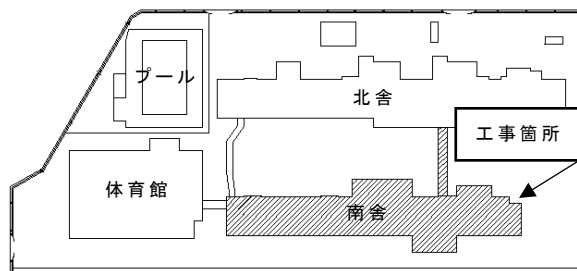
特定財源 国庫支出金 30,209千円

繰入金 44,000千円

事業の概要

施設の保全及び良好な教育環境の維持を図るため、校舎の機能を回復させるとともに、教育環境の変化に適合させるための大規模な改修を行う。

(1) 南舎の内装及び建具等の改修工事



地域学校協働活動推進事業(拡充)

担当 学校教育課

(直通 62-1035、内線 2561)

事業費

拡充分 3,019千円(10款1項3目)

総事業費 10,732千円

特定財源 県支出金 3,502千円

事業の概要

地域と学校双方の活性化及び子どもの学びや体験活動の一層の充実を図るため、既に実施している8小学校と3中学校に加え、新たに7小学校と3中学校に地域学校協働活動推進員を配置する。

(1) 配置小学校 亀城、小高原、富士松南、富士松東、小垣江、小垣江東、朝日

(2) 配置中学校 刈谷南、富士松、依佐美



家庭科 裁縫・ミシン補助

加藤与五郎博士顕彰科学教育振興事業

担当 学校教育課・生涯学習課

(直通 62-1035・62-1036、内線 2561・2571)

事業費

(1) 学校活動応援事業（学校教育課）

拡充分 569千円（10款1項3目）

総事業費 21,691千円

特定財源 繰入金 569千円

(2) 市民講座開設等事業（生涯学習課）

拡充分 261千円（10款5項1目）

総事業費 28,141千円

特定財源 繰入金 261千円

諸収入 1,459千円

事業の概要

刈谷市名誉市民である加藤与五郎博士の顕彰及び科学教育振興のため、子どもを対象とした科学実験教室等を開催する。

(1) 学校活動応援事業

ア 科学実験教室

小学5年生を対象に、各小学校において理科教員経験者による科学実験教室を行う。

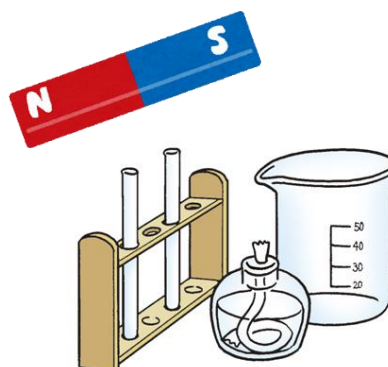
イ 科学実験ショー

小中学生を対象に、産業振興センターにおいて科学を楽しく学べる科学実験ショーを行う。

(2) 市民講座開設等事業

ア 科学講座

小中学生を対象に、科学について学ぶことのできる講座を行う。



いじめ及び不登校児童生徒指導事業（拡充）

担当 学校教育課

（直通 62-1035、内線 2561）

事業費

拡充分 2, 102千円（10款1項3目）

総事業費 75, 087千円

特定財源 県支出金 1, 206千円

事業の概要

児童が悩み等を気軽に相談できる環境の充実を図り、ストレスを和らげるとともに、健やかな学校生活を支援するため、小学校に配置されている心の教室相談員の相談時間を各校において年間136時間拡充する。



部活動指導者活用事業（拡充）

担当 学校教育課

（直通 62-1035、内線 2561）

事業費

拡充分 2, 328千円（10款6項2目）

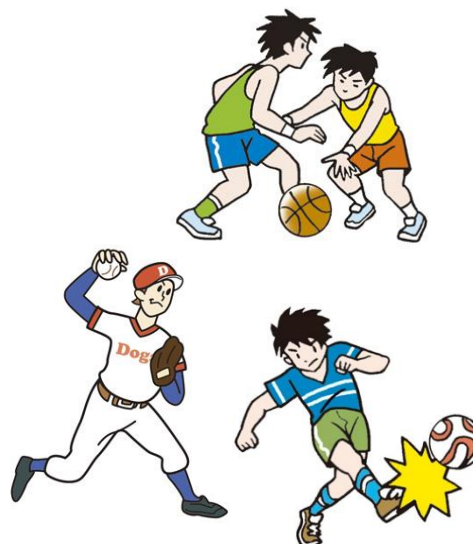
総事業費 10, 968千円

特定財源 国庫支出金 763千円

県支出金 763千円

事業の概要

部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行を進めるため、学校、外部指導者、総合型地域スポーツクラブ等との連絡調整を行う部活動コーディネーターを新たに配置する。



城町図書館跡地活用事業（新規）

担当 生涯学習課

（直通 62-1036、内線 2571）

事業費

16,728千円（10款5項1目）

事業の概要

子育て世代や学生、地域住民が集い、歴史とにぎわいを感じられる交流の場として、地域の意見を聞きながら、城町図書館の跡地活用方法を検討する。

(1) 基本設計



子ども・若者支援事業（拡充）

担当 生涯学習課

（直通 62-1036、内線 2571）

事業費

拡充分 13,814千円（10款5項5目）

総事業費 21,619千円

特定財源 国庫支出金 6,500千円

事業の概要

子ども・若者の健全な育成を図るため、ひきこもりやニート等の困難を抱える子ども・若者及びその家族を対象とした、専門の相談員による総合相談窓口を拡充する。

- (1) 対象者 市内在住・在勤で、概ね40歳までの子ども・若者及びその家族
- (2) 実施日 令和6年10月から週6日（9月までは週2日）
- (3) 場所 子ども相談センター



文化振興事業

担当 生涯学習課

(直通 62-1036、内線 2571)

事業費

33,280千円(10款5項12目)

事業の概要

総合文化センターにおいて各種文化振興事業を開催し、優れた文化芸術作品の鑑賞及び市民参加の機会を提供する。

(1) 主な事業

ア 大ホール事業

東京フィルハーモニー交響楽団コンサート
(9月開催)

イ 小ホール事業

かりやKidsフェスティバル(8月開催)

ウ その他事業

アトリウム事業(通年開催)



アイリス少年少女合唱団
ニューイヤーコンサート2024
(令和5年度小ホール事業)

富士松市民センター大規模改造事業

担当 生涯学習課(富士松市民センター)

(直通 36-1111)

事業費

610,000千円(10款5項8目)

特定財源 繰入金 145,000千円

市債 437,200千円

事業の概要

施設の保全及び利便性の向上を図るため、施設の改修を行う。

(1) 事業箇所 今川町

(2) 構造規模 鉄筋コンクリート造3階建て
延床面積 1,873.88㎡

(3) 改修内容 内装の改修、設備の更新及び
災害時用発電機の設置



図書貸出返却実証実験事業

担当 生涯学習課（中央図書館）

（直通 25-6000）

事業費

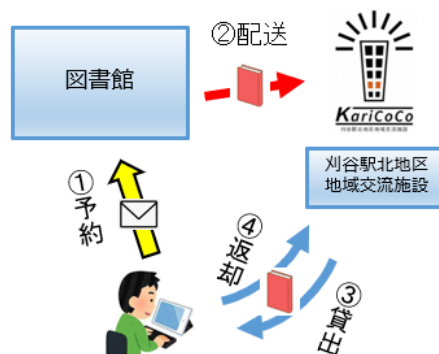
300千円（10款5項4目）

事業の概要

利用者の利便性の向上を図るため、インターネットで予約した図書を図書館以外の施設で貸出及び返却を行う場合の効果を検証する。

- (1) 時期 令和6年6月開始予定
- (2) 時間 午前7時から午後10時まで（予定）
- (3) 場所 刈谷駅北地区地域交流施設
- (4) 対象 視聴覚資料を除く図書

※貸出閲覧管理事業で実施



国際スポーツ大会等啓発事業（拡充）

担当 スポーツ課

（直通 63-6040、内線 2905）

事業費

拡充分 4, 500千円（10款6項2目）

総事業費 4, 598千円

事業の概要

市民がスポーツを楽しみ、感動を共有する機会を提供し、市民スポーツの振興を図るため、令和6年7月から開催されるパリ2024オリンピックに出場するホームタウンパートナーチームの選手等を応援するイベントを開催する。

- (1) パブリックビューイングの開催
- (2) 横断幕・懸垂幕等の掲出



スポーツ施設管理事業（拡充）

担当 スポーツ課

（直通 63-6040、内線 2905）

事業費

(1) ウィングアリーナ刈谷等施設管理事業

拡充分 280千円（10款6項3目）

総事業費 313,219千円

特定財源 使用料及び手数料等 42,530千円

(2) 体育館等施設管理事業

拡充分 280千円（10款6項3目）

総事業費 208,822千円

特定財源 使用料及び手数料等 29,226千円



事業の概要

熱中症リスクの低減や、天候等の影響を受けずにグラウンド・ゴルフを実施可能とするため、ウィングアリーナ刈谷及び刈谷市体育館のアリーナに屋内用のグラウンド・ゴルフ用具を整備する。

ウィングアリーナ刈谷等施設改修事業

担当 スポーツ課

（直通 63-6040、内線 2905）

事業費

116,500千円（10款6項3目）

特定財源 繰入金 39,000千円

事業の概要

安全性及び利便性向上のため、ウィングアリーナ刈谷の改修等を行う。

(1) ウィングアリーナ刈谷

ア プール設備改修工事

イ 監視カメラ設備更新工事

ウ 空調設備改修工事



(仮称) 逢妻川河川敷運動広場整備事業

担当 スポーツ課

(直通 63-6040、内線 2905)

事業費

216,490千円(10款6項3目)

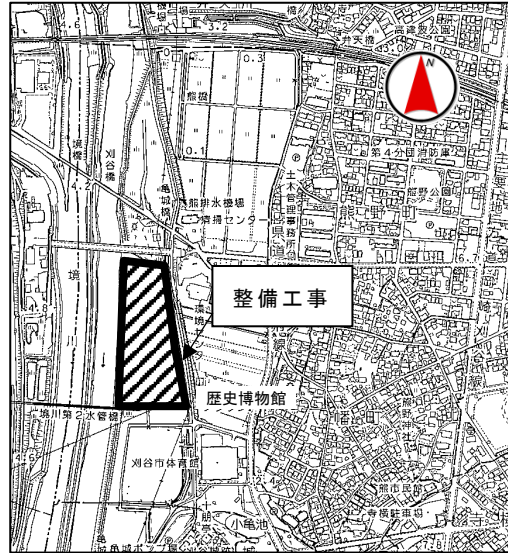
継続費 令和5～6年度

総額 330,000千円

事業の概要

市民のスポーツニーズへの対応と健康増進を図るため、逢妻川河川敷にサッカー場や多目的広場等のスポーツ施設を整備する。

- (1) 事業箇所 逢妻町
- (2) 整備工事 約3.8ha



「産業環境」

～人と技術でにぎわいを創り未来につながるまちづくり～

産業立地促進補助事業

担当 商工業振興課

(直通 62-1016、内線 2362)

事業費

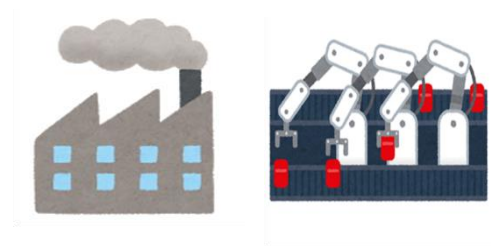
498,482千円(7款1項1目)

特定財源 県支出金 67,628千円

繰入金 344,000千円

事業の概要

市内企業の流出防止、市外企業の誘致、雇用の維持拡大及び経営基盤の強化等を図るため、工場・研究所の新增設及び改修又は機械設備装置の購入費用の一部を補助する。



産業イノベーション推進事業

担当 商工業振興課

(直通 62-1016、内線 2362)

事業費

38,684千円(7款1項1目)

特定財源 国庫支出金 19,342千円

事業の概要

新たな産業やイノベーションの創出を図るため、企業人材及び次世代を担う子どもたちの育成を中心とした多様なプログラムを実施する。

- (1) 人材・次世代育成支援事業の実施
- (2) コワーキングスペースの運営
- (3) 企業のイノベーション推進の支援



C o D o も の T e c h
プロジェクト開催風景

スタートアップ連携促進事業（新規）

担当 商工業振興課

（直通 62-1016、内線 2362）

事業費

10,000千円（7款1項1目）

事業の概要

市内中小企業の事業成長促進を図るため、革新的なアイデアや技術を有するスタートアップ企業との連携を促進するためのプログラムやイベントを実施する。

- (1) スタートアップ企業についての理解促進プログラムの実施
- (2) 市内中小企業とスタートアップ企業とのマッチングイベントの開催
- (3) マッチング実施後のトライアル導入等のサポート



チャレンジショップ事業（新規）

担当 商工業振興課

（直通 62-1016、内線 2363）

事業費

2,500千円（7款1項1目）

特定財源 県支出金 1,250千円

事業の概要

商業の活性化を図るため、市内にて創業又は店舗出店を検討する人が開店の前段階として事業に挑戦できるチャレンジショップの整備に向けた検討を行う。

- (1) チャレンジショップ整備に向けたワークショップの実施



企業立地推進事業

担当 企業立地推進室

(直通 91-1255、内線 2641)

事業費

21,859千円(7款1項1目)

事業の概要

依佐美地区において、周辺の優良農地との共存を図りながら、新たな産業集積を促す一団の工業用地を整備するため、2期開発区域の事業実施に向けた設計、地権者交渉及び企業誘致を行う。

- (1) 開発検討場所 高須町及び半城土町
- (2) 開発検討面積 約27ha



スマート農業総合推進事業(新規)

担当 農政課

(直通 62-1015、内線 2351)

事業費

4,000千円(6款1項3目)

事業の概要

農作業の省力化及び生産性の向上を図るため、ドローンや自動収穫ロボット等のスマート農業機器の導入に対して補助を行う。

- (1) 対象経費 機器購入費
- (2) 補助率 3分の1
- (3) 補助額
 - ア 個人 上限150万円
 - イ 法人 上限250万円



食育推進事業（拡充）

担当 農政課

（直通 62-1015、内線 2351）

事業費

拡充分 121千円（6款1項3目）

総事業費 672千円

特定財源 諸収入 48千円

事業の概要

健康や栄養についての認識と理解を深め、食への感謝や食への関心を高めるため、小学校において料理人などを講師に迎え、味覚の授業を実施する。

- (1) 実施時期 10月から12月の間
- (2) 実施小学校 富士松東、小垣江東



住宅用地球温暖化対策設備設置費補助事業（拡充）

担当 環境推進課

（直通 62-1017、内線 2371）

事業費

拡充分 11,700千円（4款1項6目）

総事業費 47,300千円

特定財源 県支出金 9,244千円

事業の概要

CO₂排出量の削減を図るため、国が定めるZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）基準を満たす高性能外皮等を補助対象設備に追加するとともに、住宅用リチウムイオン蓄電システムの補助上限額を増額する。

- (1) 太陽光発電システム及びHEMSと一体的に設置する高性能外皮等（高断熱外皮、空調設備、給湯設備、換気設備）
 - ア 補助額 上限27万円
- (2) 住宅用リチウムイオン蓄電システム
 - ア 補助額 上限15万円



事業用脱炭素促進設備導入費補助事業

担当 環境推進課

(直通 62-1017、内線 2371)

事業費

104,626千円(4款1項6目)

事業の概要

CO₂排出量の削減を図るため、省エネルギー診断により削減効果が見込まれる設備を導入する事業者に対して補助を行う。

(1) 対象設備

- ア エネルギー効率の向上又はエネルギー転換によりCO₂排出量の削減に寄与する設備
- イ 太陽光発電設備等の再生可能エネルギー発電設備

(2) 補助率 2分の1

(3) 補助額 上限1,000万円



「福祉安心」

～支え合い誰もが安心して暮らせるまちづくり～

防災備蓄倉庫整備事業

担当 危機管理課

(直通 62-1190、内線 2291)

事業費

4, 240千円 (9款1項4目)

事業の概要

災害時の要配慮者への支援体制の強化を図るため、福祉避難所用防災備蓄倉庫を整備する。また、拠点防災倉庫の備蓄品を安全かつ確実に管理するため、落下防止ベルトを取り付ける。

- (1) 福祉避難所用防災備蓄倉庫設置
井ヶ谷町 (つくし作業所敷地内)



防災備蓄倉庫



落下防止ベルト

- (2) 落下防止ベルト取付
中央基幹防災倉庫、北部防災倉庫、中部防災倉庫、中部第二防災倉庫、南部防災倉庫

避難所マンホールトイレ整備事業

担当 危機管理課

(直通 62-1190、内線 2291)

事業費

53, 416千円 (9款1項4目)

特定財源 国庫支出金 23, 530千円

事業の概要

災害発生時のトイレ不足を解消するとともに、衛生的なトイレ環境を確保するため、避難所にマンホールトイレを整備する。

- (1) 実施設計
富士松南小学校、刈谷北高等学校、
刈谷工科高等学校、刈谷東高等学校
- (2) 整備工事
小高原小学校、かりがね小学校、朝日小学校、
依佐美中学校



災害対策管理事業（拡充）

担当 危機管理課

（直通 62-1190、内線 2291）

事業費

拡充分	1, 955千円（9款1項4目）
総事業費	29, 702千円
特定財源	使用料及び手数料 1千円
	県支出金 91千円



事業の概要

災害時のボランティア活動を円滑に進めるため、災害ボランティアセンター運営用の資機材として、ブルーシートやスコップ、土のう等を新たに配備する。



防災DX推進事業

担当 危機管理課

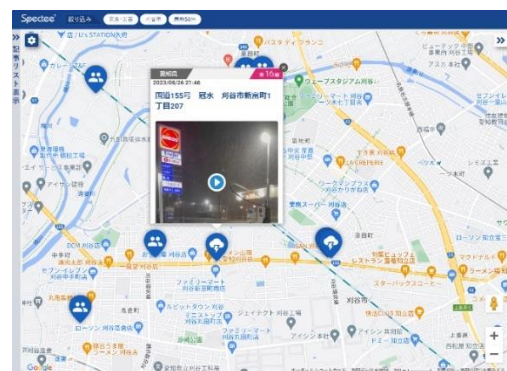
（直通 62-1190、内線 2291）

事業費

2, 053千円（9款1項4目）

事業の概要

防災DXを推進し、危機管理体制及び防災対応の拠点となる災害対策本部の機能強化を図るため、様々な情報をAIでリアルタイムに解析し、リスク対応や災害時の状況把握に必要な情報が配信され、被害状況を可視化できる情報収集システムを導入する。



システムイメージ

市民活動活性化支援事業（新規）

担当 市民協働課

（直通 95-0002、内線 2391）

事業費

10,350千円（2款1項6目）

特定財源 繰入金 3,450千円

事業の概要

自治会運営に係る負担軽減のため、業務効率化やデジタル化を行う自治会へ補助金を交付する。また、市民活動の活性化を図るため、活力ある地域づくりに取り組む自治会等へ補助金を交付する。

(1) 自治会業務効率化支援事業補助金

ア 対象経費 委託料、備品購入費等

イ 補助率 10分の10（上限30万円）

(2) 笑顔あふれる地域づくり補助金

ア 対象経費 消耗品費、委託料等

イ 補助率 2分の1（上限15万円）



手話通訳等派遣事業（拡充）

担当 福祉総務課

（直通 62-1208、内線 2322）

事業費

拡充分 860千円（3款1項2目）

総事業費 7,638千円

特定財源 国庫支出金 1,772千円

県支出金 885千円

事業の概要

市の登録手話通訳者の育成を図るため、手話奉仕員養成講座の修了者を対象に、コミュニケーション技術の向上を目的とした講座を開催する。

また、手話通訳を希望する方との意思疎通を円滑に行うため、タブレット端末を介してオペレーターによる手話通訳を受けることができるシステムを導入する。



タクシー助成事業（拡充）

担当 福祉総務課・長寿課

（直通 62-1208・62-1063、内線 2322・2381）

事業費

- (1) 福祉タクシー助成事業（福祉総務課）
拡充分 4, 991千円（3款1項2目）
総事業費 57, 415千円
- (2) 高齢者タクシー助成事業（長寿課）
拡充分 2, 946千円（3款1項3目）
総事業費 29, 726千円



事業の概要

福祉タクシー、高齢者タクシー及び介護タクシーの利用者負担の軽減を図り、障害者及び高齢者の外出支援を促進するため、タクシーの料金助成利用券の上限額を引き上げるとともに、郵送による受渡しを行う。

すぎな作業所等整備事業

担当 福祉総務課

（直通 62-1208、内線 2321）

事業費

- 591, 800千円（3款1項2目）
 - 特定財源 繰入金 132, 000千円
 - 市債 459, 200千円
- 継続費 令和5～6年度
- 総額 834, 000千円



完成後のイメージパース

事業の概要

障害者の就労支援及び生活支援の拡充を図るため、老朽化したすぎな作業所を建て替えると同時に、環境負荷の軽減を図るため、建物の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を導入し、ZEB化を実現する。

- (1) 事業箇所 下重原町
- (2) 構造規模 鉄筋コンクリート造2階建て
延床面積 1, 756㎡

魅力あふれる介護の職場づくり支援事業（新規）

担当 長寿課

（直通 62-1013、内線 2383）

事業費

60千円（3款1項3目）

事業の概要

介護人材の確保及び定着並びに介護職に対するイメージの向上を図るため、介護事業所が実施する職場環境の改善、業務効率の向上等に関する優れた取組を表彰する。

また、取組内容を広く周知し、他の事業所も同様に改善が図られるよう推奨することで、さらなる良質な介護サービスの提供を確保する。



高齢者日常生活支援事業（拡充）

担当 長寿課

（直通 62-1063、内線 2381）

事業費

拡充分 798千円（3款1項3目）

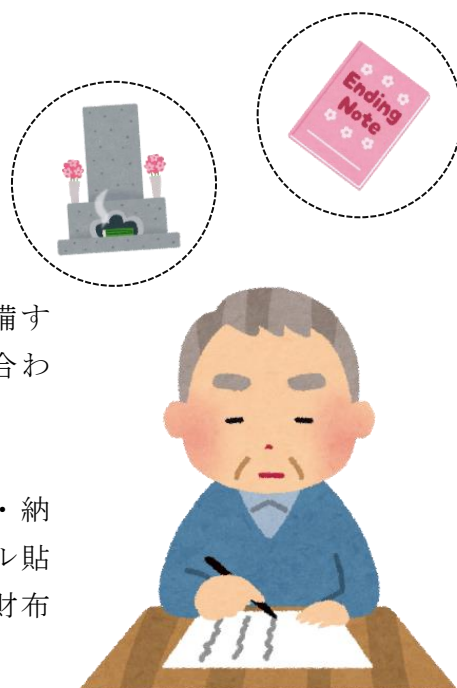
総事業費 32,866千円

特定財源 諸収入 88千円

事業の概要

単身高齢者に対するもしもの時の支援体制を整備するため、現行配布している救急医療情報キットと合わせて保管できる終活情報セットを新たに配布する。

- (1) 対象者 65歳以上のひとり暮らしの高齢者
- (2) 内容 終活情報セット（葬儀会社、納骨先・納骨依頼先等が記入できる用紙、ボトル貼付用シール、冷蔵庫用マグネット、財布等所持用カード、取扱説明書）



高齢者施設等感染症対策支援事業

担当 長寿課

(直通 62-1013、内線 2383)

事業費

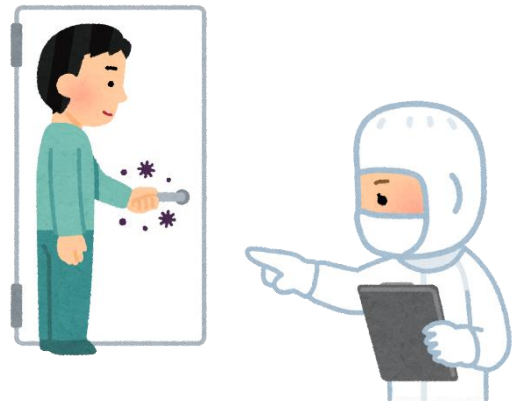
16,435千円(3款1項3目)

特定財源 県支出金 16,335千円

事業の概要

介護施設等において感染症が発生した場合に備え、介護サービス事業者が早急に対応できるよう支援を行う。

- (1) 感染管理認定看護師の派遣
- (2) 簡易陰圧装置設置経費の支援
- (3) ゾーニング環境等整備経費の支援



介護施設等整備費補助事業

担当 長寿課

(直通 62-1013、内線 2383)

事業費

203,982千円(3款1項3目)

特定財源 県支出金 203,982千円

事業の概要

介護保険事業計画に基づき、安定した質の高い介護サービスの提供体制を整備するため、施設整備費及び開設準備経費に対して補助を行う。

- (1) 看護小規模多機能型居宅介護事業所
 - ア 事業箇所 未定(1箇所)
 - イ 定員 29人
- (2) 認知症対応型共同生活介護事業所
 - ア 事業箇所 北部、中部、南部(各1箇所)
 - イ 定員 各18人



ちよこっとささえあい事業（新規）

担当 長寿課

（直通 62-1063、内線 2382）

事業費

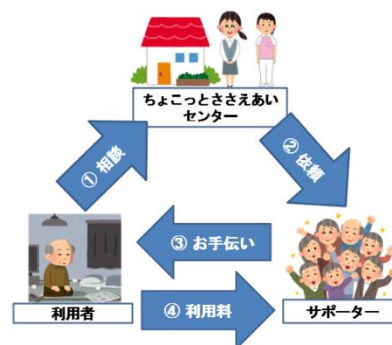
(1) ちよこっとささえあいセンター整備事業

370千円（一般会計 3款1項7目）

(2) ちよこっとささえあい事業

8,688千円（介護保険会計 3款3項5目）

特定財源	保険料	1,786千円
	国庫支出金	3,345千円
	県支出金	1,672千円
	繰入金	130千円



事業の概要

65歳以上の要支援・要介護認定者及び75歳以上の者が、在宅生活で抱えるちょっとした困りごとを解決するため、市民ボランティア活動センター内にちよこっとささえあいセンターを設置し、利用者とサポーターのマッチングを行う。

健康診査事業（拡充）

担当 健康推進課

（直通 23-8877、内線 2902）

事業費

拡充分 1,147千円（4款1項2目）

総事業費 41,056千円

特定財源	国庫支出金	2,097千円
	県支出金	8,106千円
	諸収入	2,960千円

事業の概要

虫歯や歯周病の早期発見を図るとともに、定期的な歯科健診受診の動機づけとするため、20歳から70歳の5歳刻み年齢の人に実施している歯科健康診査に、新たに18歳の人を追加する。



基本健康診査事業（拡充）

担当 健康推進課

（直通 23-8877、内線 2902）

事業費

拡充分 432千円（4款1項2目）

総事業費 9,650千円

事業の概要

胃がん発生の抑制を図るため、39歳以下健康診査において、希望者に実費負担で実施しているピロリ菌抗体検査を、一人一回に限り無料で実施する。



予防接種事業（拡充）

担当 健康推進課

（直通 23-8877、内線 2902）

事業費

拡充分 21,069千円（4款1項3目）

総事業費 308,731千円

特定財源 国庫支出金 11,729千円

事業の概要

带状疱疹の発症及び後遺症の予防を図るため、50歳以上の人を対象に実施している带状疱疹予防接種に係る助成額を増額する。

(1) 助成額

ア ビケン 上限4,000円

（市民税非課税世帯等の人は上限8,000円）

イ シングリックス（2回接種） 1回当たり上限10,000円

（市民税非課税世帯等の人は1回当たり上限20,000円）



児童手当支給事業（拡充）

担当 子育て推進課

（直通 62-1061、内線 2331）

事業費

拡充分 548,032千円（3款2項1目）

総事業費 3,052,168千円

特定財源 国庫支出金 2,124,018千円

県支出金 458,938千円

事業の概要

家庭等における生活の安定に寄与するとともに、児童の健やかな成長を支援するため、国の制度に基づいて児童手当の拡充を行う。

- (1) 高校生年代までの支給期間の延長
- (2) 所得制限の撤廃
- (3) 第3子以降の支給額を月3万円に増額



夢と学びの科学体験館特別企画開催事業

担当 子育て推進課（夢と学びの科学体験館）

（直通 24-0311）

事業費

22,500千円（3款2項5目）

債務負担行為 令和7年度

限度額 4,500千円

事業の概要

子どもたちに広く科学の楽しさにふれる機会を創出し、次代を担う人材の育成に寄与するために、春、夏、冬の学校等の長期休業期間を中心に、科学にまつわる企画展を開催する。

- (1) 体験型コンテンツの展示
- (2) プラネタリウム番組の投映



「科学ニンジャ学校」
令和5年度 夏の特別企画展

児童発達支援センター移転整備事業

担当 子育て支援課

(直通 23-8877、内線 2912)

事業費

22,000千円(3款2項1目)

事業の概要

児童発達支援センターとして通園児の療育環境の改善、保育所等訪問支援及び巡回相談支援の充実を図るため、しげはら園を取壊し予定のさくら保育園北園舎跡地へ移転整備する。

また、環境負荷の軽減を図るため、建物の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を導入し、ZEB化を実現する。

- (1) 事業箇所 若松町
- (2) 実施設計



子育てパパ応援事業(新規)

担当 子育て支援課

(直通 23-8877、内線 2912)

事業費

747千円(3款2項2目)

特定財源 国庫支出金 55千円

事業の概要

父親の子育てに対する不安感の緩和や孤立を防止するとともに、男性の育児参加の促進を図るため、子育て中の父親が気軽に集える場所を提供する。

- (1) 育休パパ広場(毎月第4金曜日)
- (2) すくすくパパ広場(毎月第3土曜日)
- (3) パパと一緒にわくわくマラソン(年1回)
- (4) 出張子育て広場(年1回)



母子健康診査等事業（拡充）

担当 子育て支援課

（直通 23-8877、内線 2912）

事業費

拡充分 2, 134千円（3款2項2目）

総事業費 206, 129千円

特定財源 国庫支出金 6, 650千円

事業の概要

市民の利便性の向上と母子保健情報のデジタル化を図るため、母子手帳アプリ「はぴかり」に、妊娠届出アンケートのオンライン申請機能を追加する。



産後ケア事業（拡充）

担当 子育て支援課

（直通 23-8877、内線 2912）

事業費

拡充分 2, 535千円（3款2項2目）

総事業費 8, 082千円

特定財源 国庫支出金 4, 185千円

事業の概要

産後うつの予防や乳児への虐待予防を図るため、産科医療機関等で心身のケアや育児のサポートを受けられる産後ケアについて、宿泊型・日帰り型に加え、助産師が自宅を訪れ、より身近で利用しやすい訪問型を実施する。



出産・子育て応援事業

担当 子育て支援課

(直通 23-8877、内線 2912)

事業費

153,606千円(3款2項2目)

特定財源	国庫支出金	102,586千円
	県支出金	25,093千円

事業の概要

妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じる伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援として、従来の現金支給方法に変えて母子健康手帳交付時及びあかちゃん訪問時に各5万円相当の出産応援ギフトと子育て応援ギフトを電子クーポンにより支給する。



刈谷幼稚園大規模改造事業

担当 子ども課

(直通 62-1014、内線 2591)

事業費

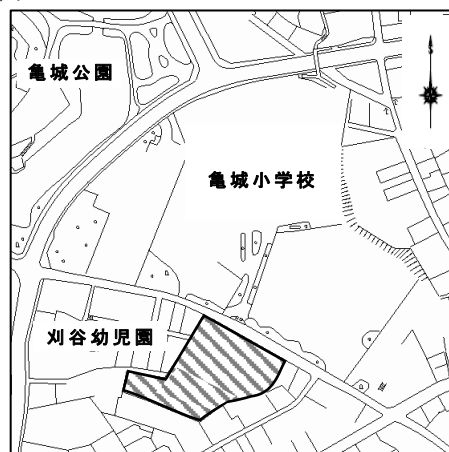
319,800千円(3款2項4目)

特定財源	国庫支出金	105,666千円
	繰入金	52,000千円
	市債	158,500千円

事業の概要

施設の保全及び良好な保育環境の維持を図るため、園舎の機能を回復させるとともに、保育環境の変化に適合させるための大規模な改修を行う。

(1) 園舎の内外装及び設備の改修工事ほか



小高原幼稚園大規模改造事業

担当 子ども課

(直通 62-1014、内線 2591)

事業費

360,800千円(3款2項4目)

特定財源	国庫支出金	119,333千円
	繰入金	59,000千円
	市債	179,000千円

事業の概要

施設の保全及び良好な保育環境の維持を図るため、園舎の機能を回復させるとともに、保育環境の変化に適合させるための大規模な改修を行う。

(1) 園舎の内外装及び設備の改修工事ほか



瓦屋根耐風改修等補助事業(新規)

担当 建築課

(直通 62-1021、内線 2443)

事業費

1,719千円(8款6項1目)

特定財源	国庫支出金	859千円
	県支出金	429千円

事業の概要

災害に強いまちづくりの実現に寄与するため、強風により脱落の危険性のある既存住宅の瓦屋根の診断、改修を行う際に必要となる費用の一部を補助する。

- (1) 民間住宅瓦屋根耐風診断費補助金 補助率3分の2(上限21,000円)
- (2) 民間住宅瓦屋根耐風改修費補助金 補助率23%(上限552,000円)



「マネジメント」

～持続的なまちの発展を支える行財政運営～

スマートシティ推進事業

担当 企画政策課

(直通 95-0003、内線 2111)

事業費

65,000千円(2款1項10目)

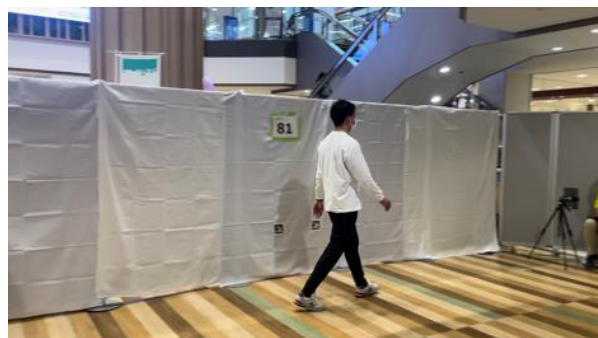
特定財源 国庫支出金 17,050千円

事業の概要

地域課題の解決を図り、持続可能なまちづくりを目指すため、民間企業等との協働のもと、ICT等の新技術や各種データを活用したスマートシティの取組を推進する。

- (1) スマートシティ推進協議会の運営
- (2) 実証実験の実施

- ア 課題解決型実証プロジェクト
- イ 国・県の実証事業の活用



令和5年度「歩き方のAIチェック」

刈谷の魅力発信事業(拡充)

担当 広報広聴課

(直通 62-1001、内線 2125)

事業費

拡充分 3,350千円(2款1項2目)

総事業費 6,405千円

事業の概要

個人の価値観やライフスタイルの多様化が進む中、定住促進につながる新たなシティープロモーションの試みとして、職員プロジェクトチームが市内を取材して発見した、地域の魅力を活かした暮らし方を提案する。

- (1) 定住促進サイト「MY KARIYA」に魅力的な暮らし方の情報を掲載
- (2) SNSなどを活用した定住促進サイトへの誘導



公共施設LED化事業

担当 施設保全課

(直通 91-1154、内線 2656)

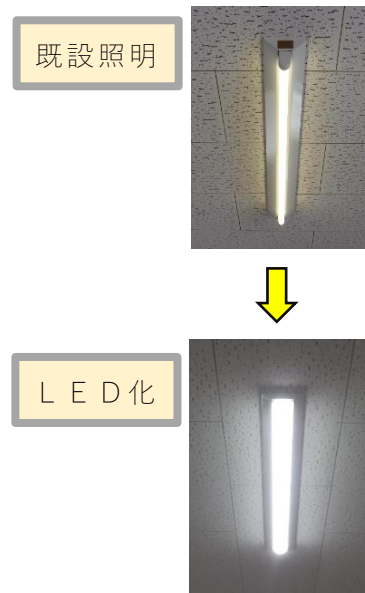
事業費

141,851千円(2款1項9目)

事業の概要

環境負荷及び維持管理経費の軽減を図るため、公共施設の照明機器について、リースによるLED化を促進する。

- (1) 追加施設 ウィングアリーナ刈谷始め33施設
- (2) リース期間 10年



ICT活用推進事業

担当 情報政策課

(直通 62-1004、内線 2282)

事業費

38,669千円(2款1項11目)

事業の概要

社会情勢が大きく変化する中、持続可能な形で行政サービスを提供し続けるため、新しい情報技術の活用を図り、迅速で的確な行政サービスと業務の効率化を推進する。

- (1) スマホ教室の開催
- (2) 生成AIの利活用
- (3) デジタル人材育成研修の実施



特別会計・企業会計

刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計

担当 市街地整備課

(直通 62-1025、内線 2491)

事業費

656,935千円

財源内訳 繰越金等 656,935千円

(1) 補助的経費 20,803千円

(2) 投資的経費 636,132千円

事業の概要

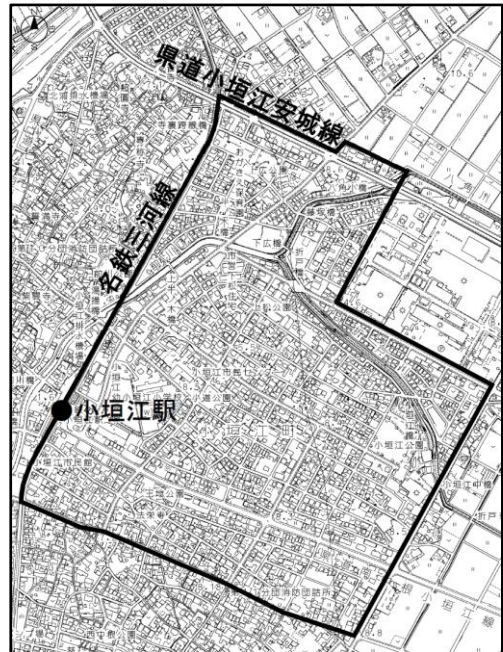
公共施設の整備改善と土地の利用増進を図り、健全な市街地を造成する。

(1) 施行面積 816,800㎡

(2) 総事業費 24,670,000千円

(3) 施行期間 昭和61年度～

(4) 減歩率 27.97%



刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計

担当 市街地整備課

(直通 62-1025、内線 2491)

事業費

140,976千円

財源内訳 繰越金等 140,976千円

(1) 補助的経費 29,153千円

(2) 投資的経費 111,823千円

事業の概要

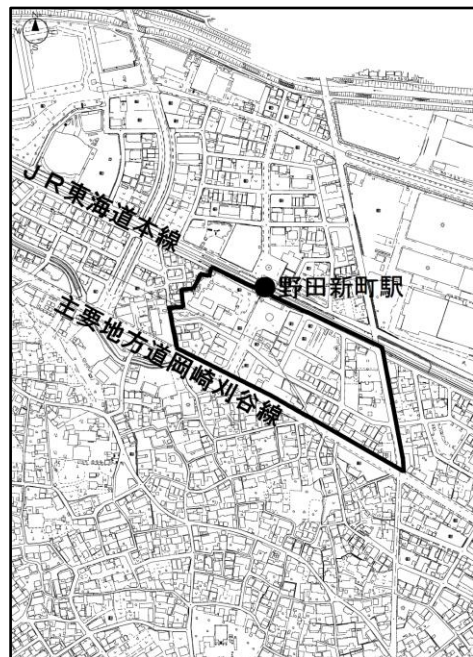
公共施設の整備改善と土地の利用増進を図り、健全な市街地を造成する。

(1) 施行面積 44,350㎡

(2) 総事業費 2,845,000千円

(3) 施行期間 平成12年度～

(4) 減歩率 30.70%



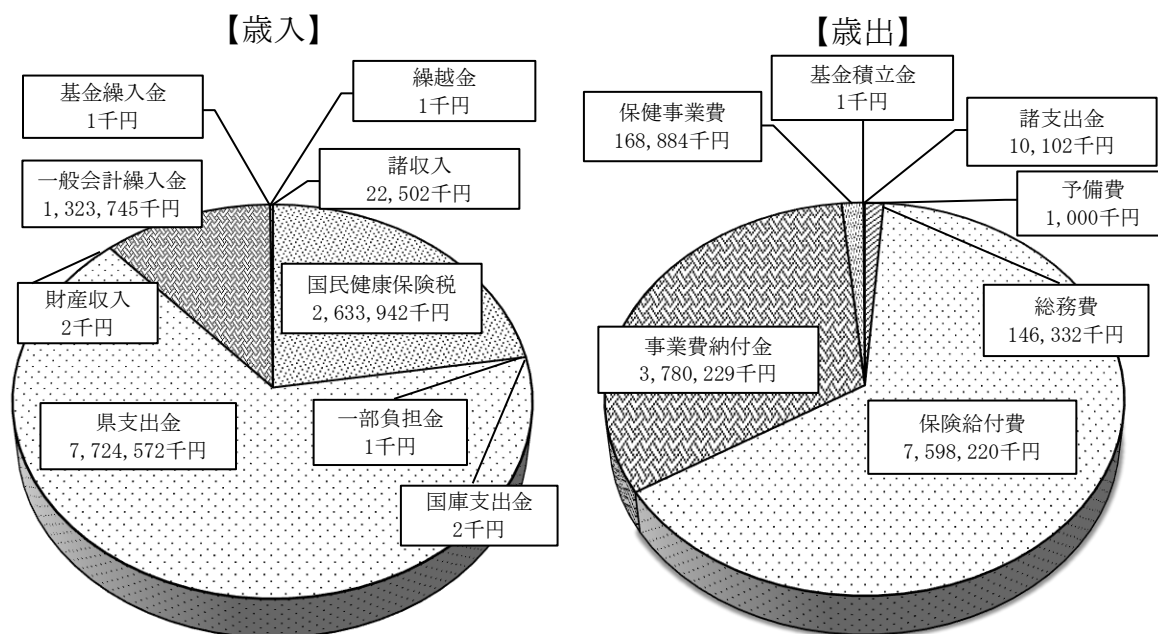
国民健康保険特別会計

担当 国保年金課

(直通 62-1206、内線 2343)

事業費

11,704,768千円



事業の概要

国民健康保険の被保険者の病気、けが、出産及び死亡に関して必要な保険給付並びに被保険者の健康の保持増進のための各種事業を実施する。

保険税率等

	医療分	支援分	介護分
所得割額	6.25%	2.21%	2.11%
均等割額	29,300円	7,800円	11,800円
平等割額	20,000円	5,700円	4,800円

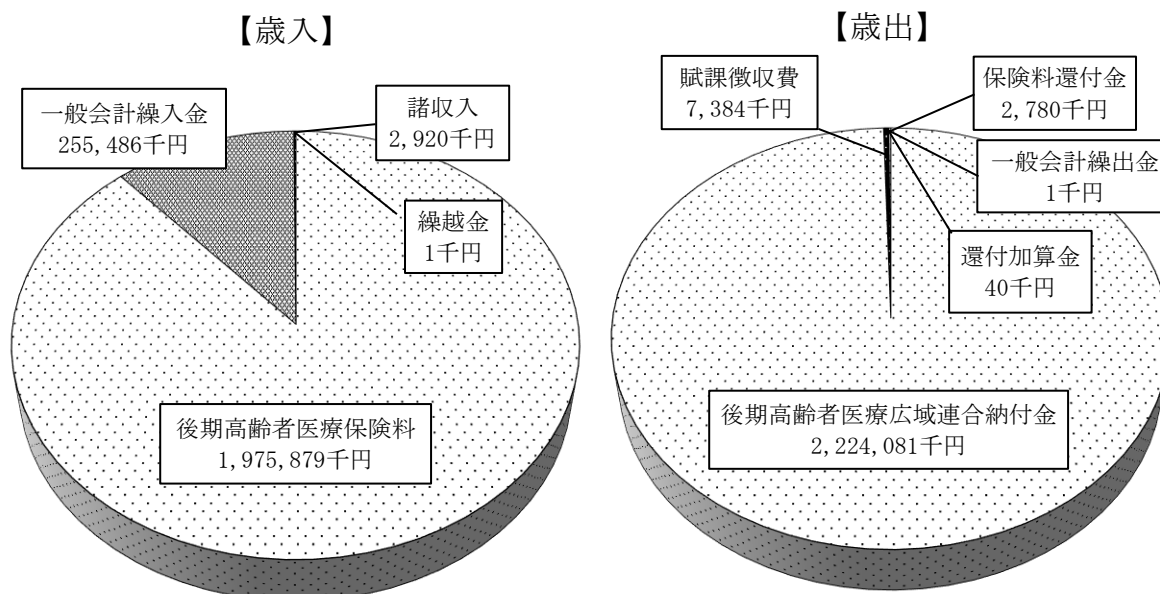
後期高齢者医療特別会計

担当 国保年金課

(直通 62-1207、内線 2345)

事業費

2, 234, 286千円



事業の概要

後期高齢者の健康の保持と適切な医療の確保を図り、現役世代と高齢者世代の負担を明確化し、高齢者の福祉の増進に努める。

(1) 対象範囲

- ア 75歳以上の人
- イ 65歳以上74歳以下で一定の障害（身体障害者手帳3級以上、精神障害者保健福祉手帳1級又は2級、療育手帳A判定等）のある人

(2) 資格取得日

- ア 満75歳の誕生日
- イ 愛知県後期高齢者医療広域連合の認定を受けた日

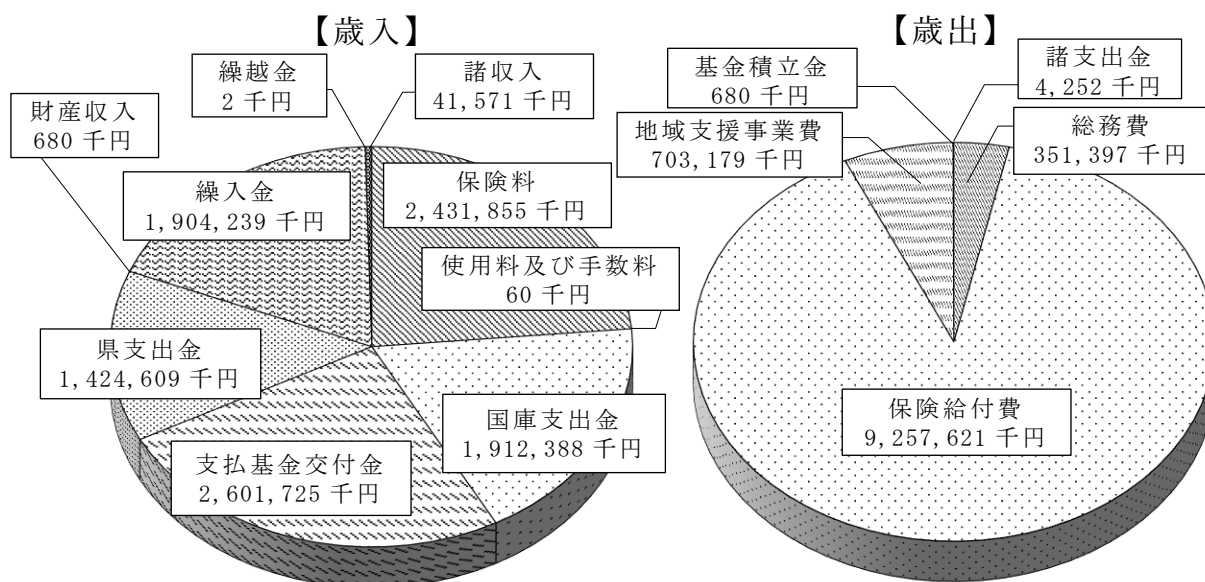
介護保険特別会計

担当 長寿課

(直通 62-1013、内線 2383)

事業費

10,317,129千円



事業の概要

介護保険制度に基づき、介護を要する状態となった人が、住み慣れた地域や自宅で、できる限り自立した生活を送ることができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る保険給付等を行う。

(1) 保険給付

要介護・要支援と認定された人が、介護保険対象サービスを利用した際に、原則として費用の9割分（一定以上の所得がある人は8割又は7割分）を保険から給付する。

(2) 地域支援事業

要支援と認定された人及び基本チェックリストにより事業対象者と判断された人を対象に、訪問型・通所型サービスを実施する。

また、「地域包括支援センター」により、高齢者への総合相談や権利擁護等の事業を実施し、虐待の早期発見のための地域関係者によるネットワークの構築、介護にあたる家族の支援等を行い、高齢者の住み慣れた地域における介護予防ケアマネジメントを展開する。

水道事業会計

担当 水道課

(直通 62-1028、内線 2511)

予 算 収 支

(1) 収益的収支 (単位：千円)

項 目	予 算 額	主 な も の
収 入	2,895,906	給水収益 2,497,197
		受取利息 4,140
支 出	2,968,347	県水受水費 1,050,603
		減価償却費 878,280
		支払利息 40,925
差 引	△72,441	

(2) 資本的収支 (単位：千円)

項 目	予 算 額	主 な も の
収 入	746,068	企業債 600,000
		負担金 123,558
支 出	1,560,182	建設改良費 1,470,897
差 引	△814,114	不足額は留保資金で補てん

業 務 予 定 量

- (1) 給水戸数 70,894戸
 (2) 年間総配水量 17,610,000 m³
 (3) 1日平均配水量 48,300 m³

事 業 の 概 要

(1) 重要給水施設管路の耐震管への更新工事及び移設・改良に伴う配水管布設工事を行う。

ア 重要給水施設管路更新工事 250,418千円
 (移設補償費を含む)

イ 配水管布設工事(移設・改良) 277,169千円

(2) 一ツ木配水場の配水池の築造を行う。

配水池築造工事 373,833千円

(3) 南部配水場の配水池の築造を行う。

配水池築造工事 334,400千円

下水道事業会計

担当 下水道課

(直通 62-1029、内線 2431)

予算収支

(1) 収益的収支 (単位：千円)

項目	予算額	主なもの
収入	3,639,699	下水道使用料 1,414,300
		他会計負担金 576,377
		他会計補助金 401,200
		長期前受金戻入 1,246,796
支出	3,639,658	流域下水道管理運営費負担金 915,645
		減価償却費 2,077,983
		支払利息 249,274
差引	41	

(2) 資本的収支 (単位：千円)

項目	予算額	主なもの
収入	1,707,062	企業債 507,100
		他会計出資金 962,764
支出	2,538,338	建設改良費 1,170,508
		企業債償還金 1,367,830
差引	△831,276	不足額は留保資金で補てん

業務予定量

- (1) 水洗化人口 132,607人
 (2) 年間総処理水量 19,803,000 m³
 (3) 1日平均処理水量 54,200 m³

事業の概要

- (1) 下水道管渠の新設や、老朽化した管渠の更生工事等を行う。
 ア 下水道ストックマネジメント事業 333,000千円
 イ 公共下水道汚水整備事業 316,880千円
 (2) 重要な幹線や防災拠点から排水を受ける管路等について、耐震化状況を検証し対策を実施する。
 下水道施設耐震化事業 66,000千円

